

いつもお世話になっております。

今月分の請求書を送付いたしますので、何卒御査収のほどよろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

一気に冬らしい寒さになってきました。みなさまはいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

10月の皆既月食に続き、11月5日には171年ぶりの名月「後の十三夜」がありましたをご覧になりましたか？大阪では雲の隙間からチラ見することができました。

「天宇受売神（アメノウズメノミコト）」という名前は知らずとも、天岩戸開きの神話で、岩戸の前で舞い踊り八百万の神々を大いに笑わせ、アマテラスを岩戸の外へと誘い出したというお話は、ご存知かと思えます。また、「おかめさん」や「おたふくさん」の原型ともいわれる馴染み深い神様です。

先日、友人の絵画展を見に行き、チャーミングで魅力的なアメノウズメの絵に一目惚れしてしまいました。その時はまだどういう神様なのか知らなかったのですが、全然可愛くないお値段に動揺しつつも目が離せず、おもわず「これ買おう！」と口走ったのです。後日、友人の計らいでアメノウズメが主祭神の「椿岸神社」で御祈禱をしてもらって、絵を受け取ることになりました。

椿岸神社は、三重県鈴鹿市の椿大社の境内にある別宮です。アメノウズメのパートナーであるサルタヒコが主祭神の椿大社は、地元では大変親しみのある立派なお社で、七五三の御祈禱でごった返していました。

社務所で御祈禱をお願いしたのですが、婚礼が3件入っているため、空き時間がなく受付できません。とのことでした。残念ですが仕方ありません。

でも、きれいに着飾ったちびっ子たちとご家族の楽しそうな様子や、和装の婚礼衣装で参道を歩く新郎新婦とご親族を眺めたりして、華やかな雰囲気を楽しみました。

鈴鹿をあとにして、友人の運転で鳥羽市浦村町に牡蠣を食べにいきました。山中のくねくねとした道沿いに牡蠣のお店が点在し、眼下には海にかぶ養殖のいかだが見えて、素晴らしい眺めです。

11月からは焼き牡蠣食べ放題をやっていて、ものすごい賑わいですが、まだ開期前でしたので牡蠣定食を注文しました。

新鮮な牡蠣は、生でも焼いても炊き込みご飯でも、とっても美味しかったです。一度にこんなに沢山牡蠣を食べたのは初めてです！

道中、車の中から海の上に虹がかかっているのを見たり、女性の願いをひとつだけ叶えてくれると人気の「石神さん」を訪ねたりして、まるでお祭りのような楽しい時間をすごしました。芸能と笑いの神様のアメノウズメに早速ご利益を頂いたような気分でした。

それでは、急な寒さに身体もびっくりしているかと思いますが、みなさま、お風邪など召されませぬようご自愛くださいませ。



天宇受売神



椿岸神社



牡蠣フライ、生牡蠣、牡蠣飯、牡蠣の味噌汁
牡蠣の佃煮、牡蠣の南蛮漬けと、
焼き牡蠣1人5個付き。

